

2024年12月期 上半期 決算説明会資料

株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント

2024年8月22日

本日のポイント

1. 2024年度12月期上半期 連結決算の概要

- 売上高・経常利益ともに過去最高値を更新。
- 当期純利益については、賃上げ優遇税制の適用が見込めないことから、減益。

2. 通期業績予想

- 上半期の売上状況及び賃上げ優遇税制の影響を勘案して、通期の予想業績を下方修正。
売上高は390億円（年初予想比▲10億円）、税引後当期純利益は60億円（年初計画比▲8億円）に修正。
- 配当は年初予想通りの+3.5円増配の26円を維持（配当性向約70%）。
あわせて200万株(上限)・20億円(上限)の自己株取得を実施予定。

3. 経営戦略の進捗状況

- グローバル同業他社はマイナス成長の中、持続的な成長を維持。
- 着実な採用継続と離職率の低減により、コンサルタント数は計画通り確保。入社年次の浅いコンサルタントの増加により生産性は低下しているものの、将来的な成長の基盤を着実に構築。
- エグゼ領域、地方拠点の拡大などは着実に進捗。
- 持続的成長を実現するため、気候変動対応強化策として「JACモリンガの森」をスタート。

1. 2024年12月期上半期 連結決算の概要

2024年12月期 上半期 JACグループ実績

売上高は10.7%増、経常利益は4.7%増で、**過去最高**。
一方、売上高・当期純利益ともに半期計画を下回る。

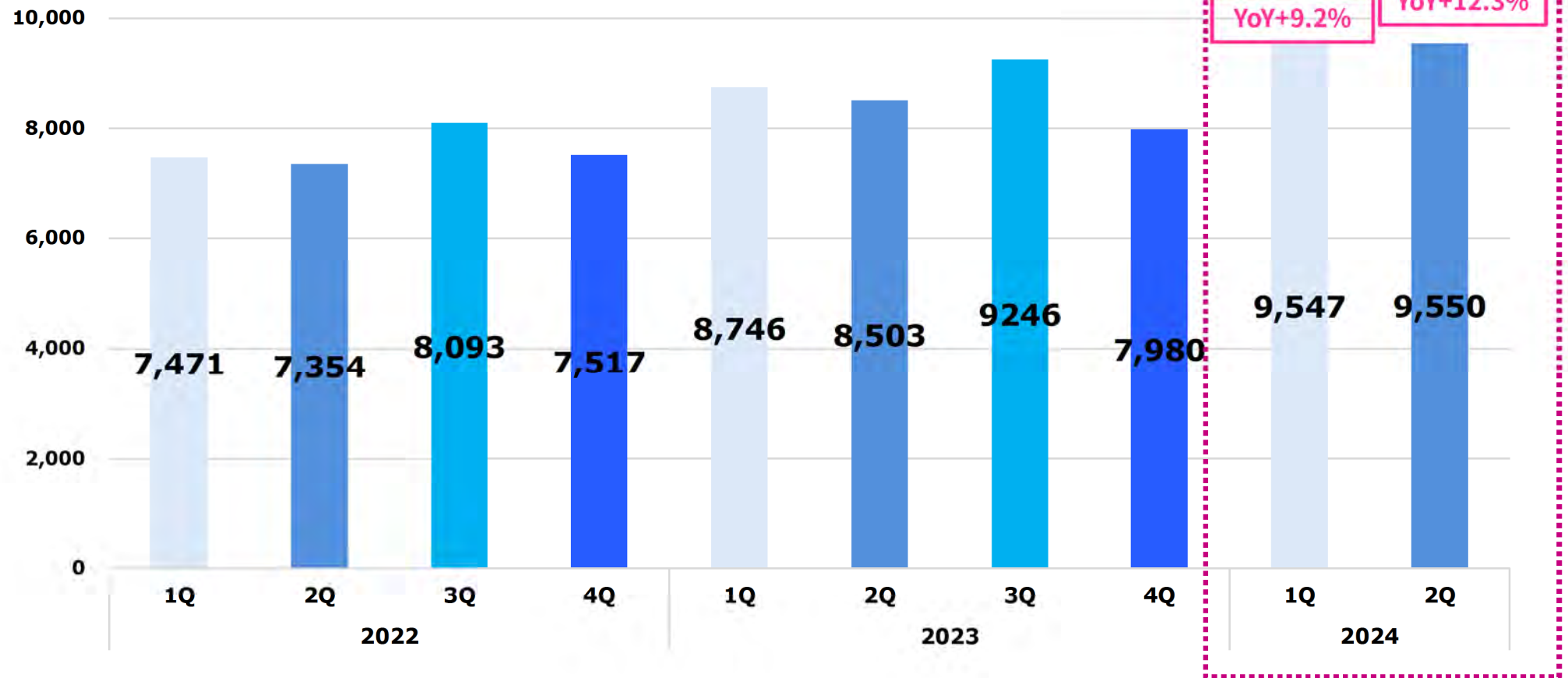
(単位：百万円)

	2023年12月期 上半期	2024年12月期 上半期	前年 同期比	計画比	
				半期達成率	通期進捗率
売上高	17,249	19,097	+10.7%	97.5%	47.7%
売上総利益 (GP)	15,909	17,646	+10.9%	98.4%	48.1%
営業利益	4,163	4,358	+4.7%	96.3%	46.1%
EBITDA	4,480	4,690	+4.7%	-	-
EBITDA Margin	26.0%	24.6%	△1.4pt	-	-
経常利益	4,165	4,360	+4.7%	96.1%	46.1%
親会社株主に帰属する 中間純利益	3,020	2,873	△4.9%	88.0%	42.3%

全社売上高の四半期比較

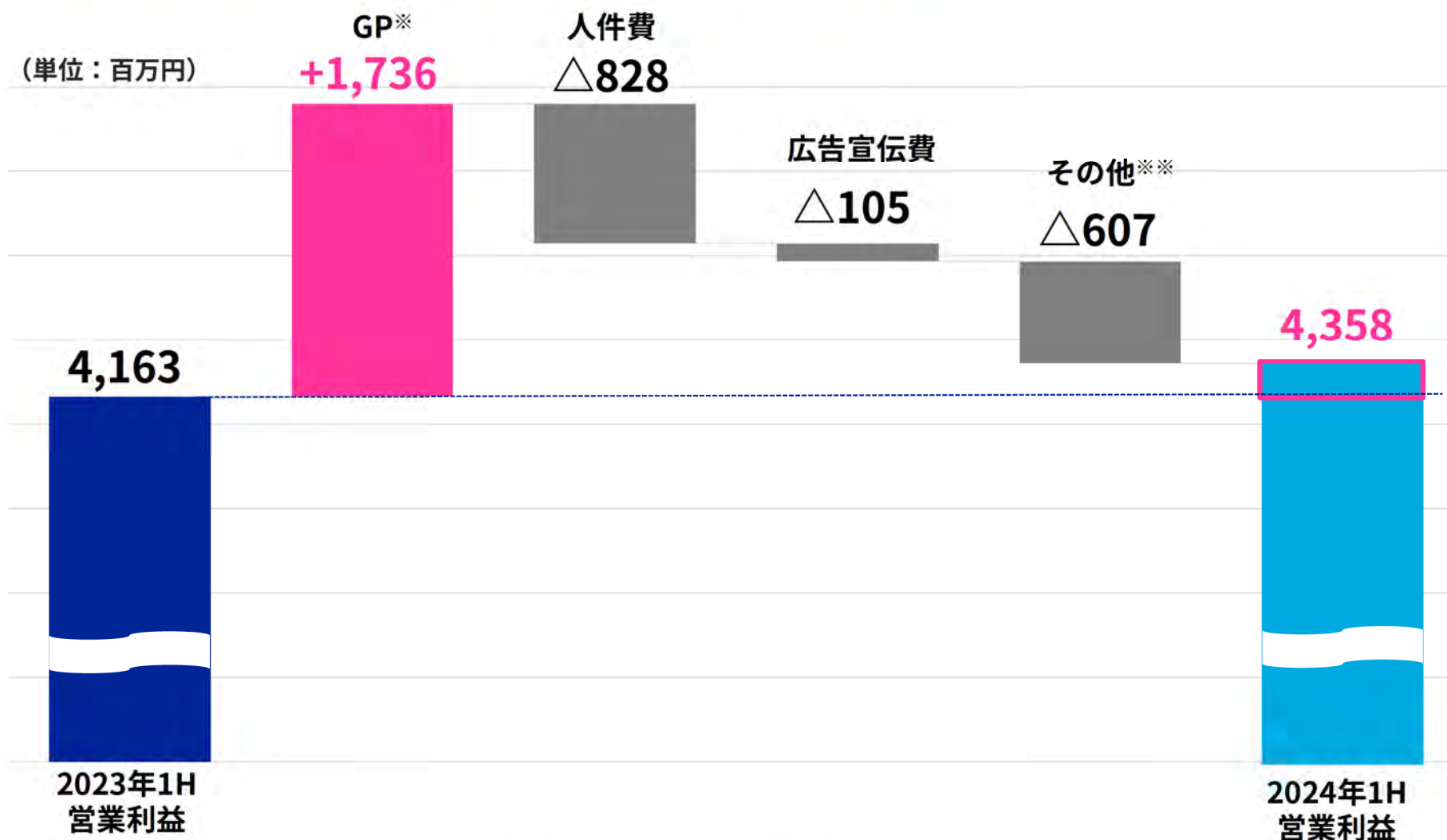
全社売上高は1Q、2Qともに前年同期を上回る

(単位：百万円)



前年同期比での営業利益の変動要因

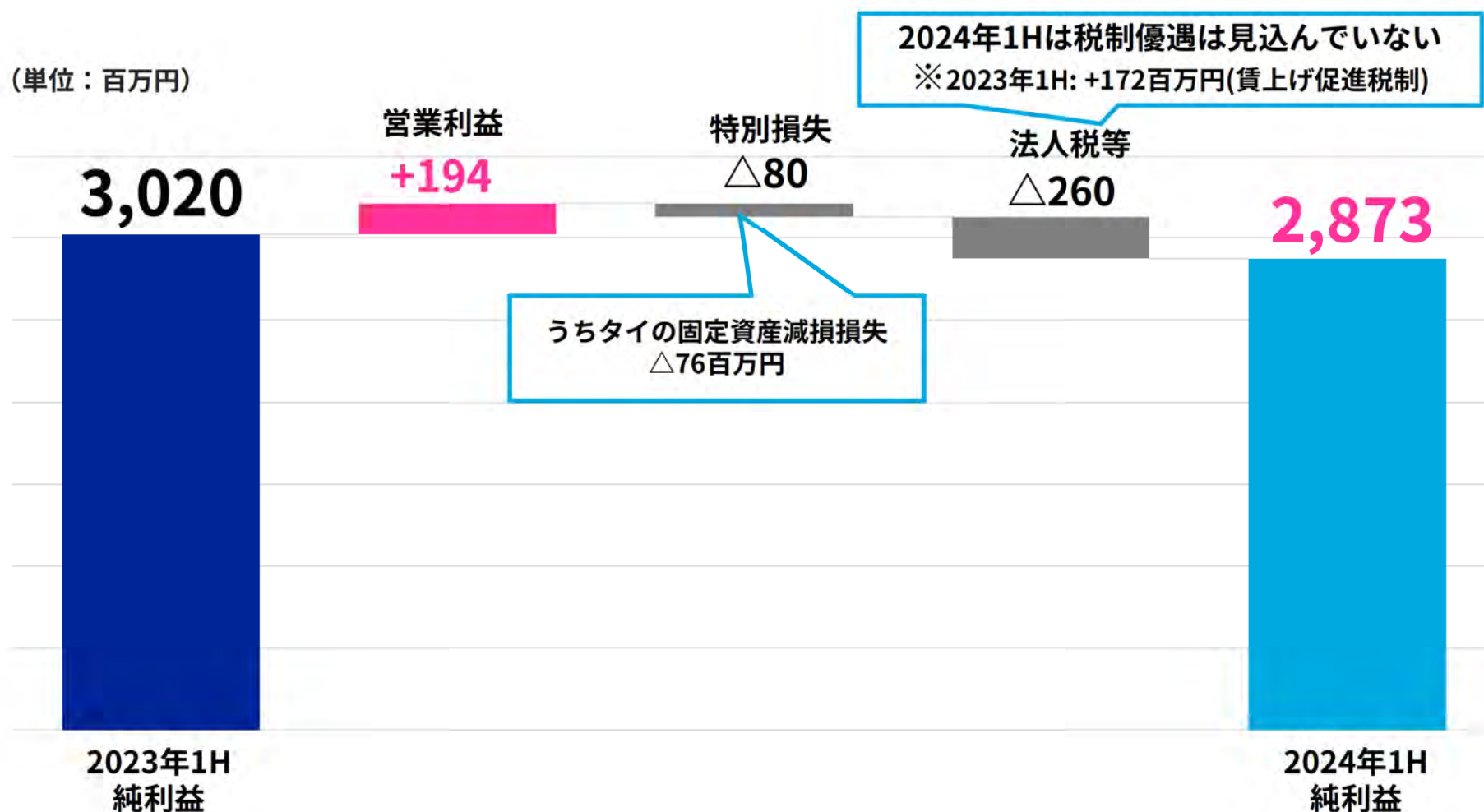
GPの着実な増加により、営業利益は前年同期比+4.7%。



※GP: Gross Profit (売上総利益) ※※ システム関連費用、本社の増床及びレイアウト変更に伴う費用等

前年同期比での中間純利益の変動要因

一方、中間純利益は、タイにおける固定資産減損損失が発生したことや賃上げ税制優遇が見込めないことにより、前年同期比で若干のマイナス。



2024年度 上半期 セグメント別実績

国内人材紹介は過去最高の売上高、利益。海外事業も、タイにおける固定資産減損の影響を除けば黒字を維持。国内求人広告事業も着実に成長。

(単位：百万円)

セグメント別売上高	2023年12月期 上半期	2024年12月期 上半期	前年同期比
国内人材紹介事業	15,230	17,003	+ 11.6%
海外事業	1,863	1,903	+ 2.1%
国内求人広告事業	154	190	+ 23.1%

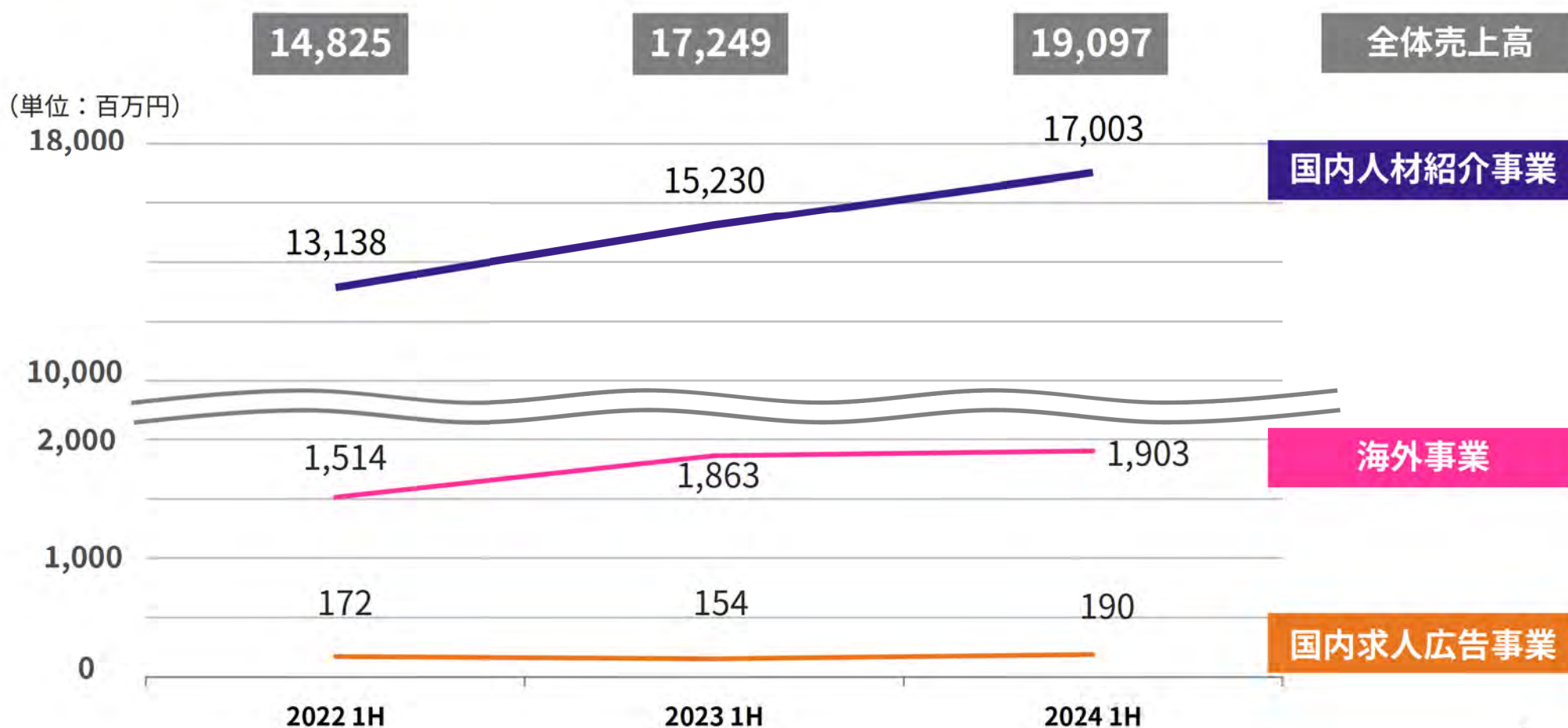
セグメント別利益	2023年12月期 上半期	2024年12月期 上半期	前年同期比
国内人材紹介事業	4,096	4,290	+ 4.7%
海外事業	60	△31 [※]	—
国内求人広告事業	8	20	+ 141.0%

※タイの固定資産減損損失(△76百万円)を含む

セグメント別売上高実績 3期比較

国内人材紹介事業及び海外事業は3期連続増収、国内求人広告事業も復調

■ セグメント別売上高実績 3期比較



2024年12月期第2四半期の概況・取り組み

国内人材紹介 事業

- 国内企業の採用意欲は一定水準を保ち、政府による雇用の流動化施策と人的資本経営の促進などに伴い、有効求人倍率もこれまでと同様の水準
- 賃上げによる待遇改善や社員のリテンション施策が進む中で人材側の流動性が鈍る。当社事業の中核をなすミドル・ハイクラスの流動性は、今後比較的に大きな変動はなく堅調に推移するものと推測
- 年次の浅いコンサルタントには基本行動を徹底指導、ベテランコンサルタントは専門性強化と高年収帯に重点を置いて生産性の向上を目指す

海外 事業

- アジアを中心に厳しい市況が継続
- 採用ニーズの高い日系企業へのサービスを中心に、事業の再成長と収益性の改善に取り組む

国内求人広告 事業

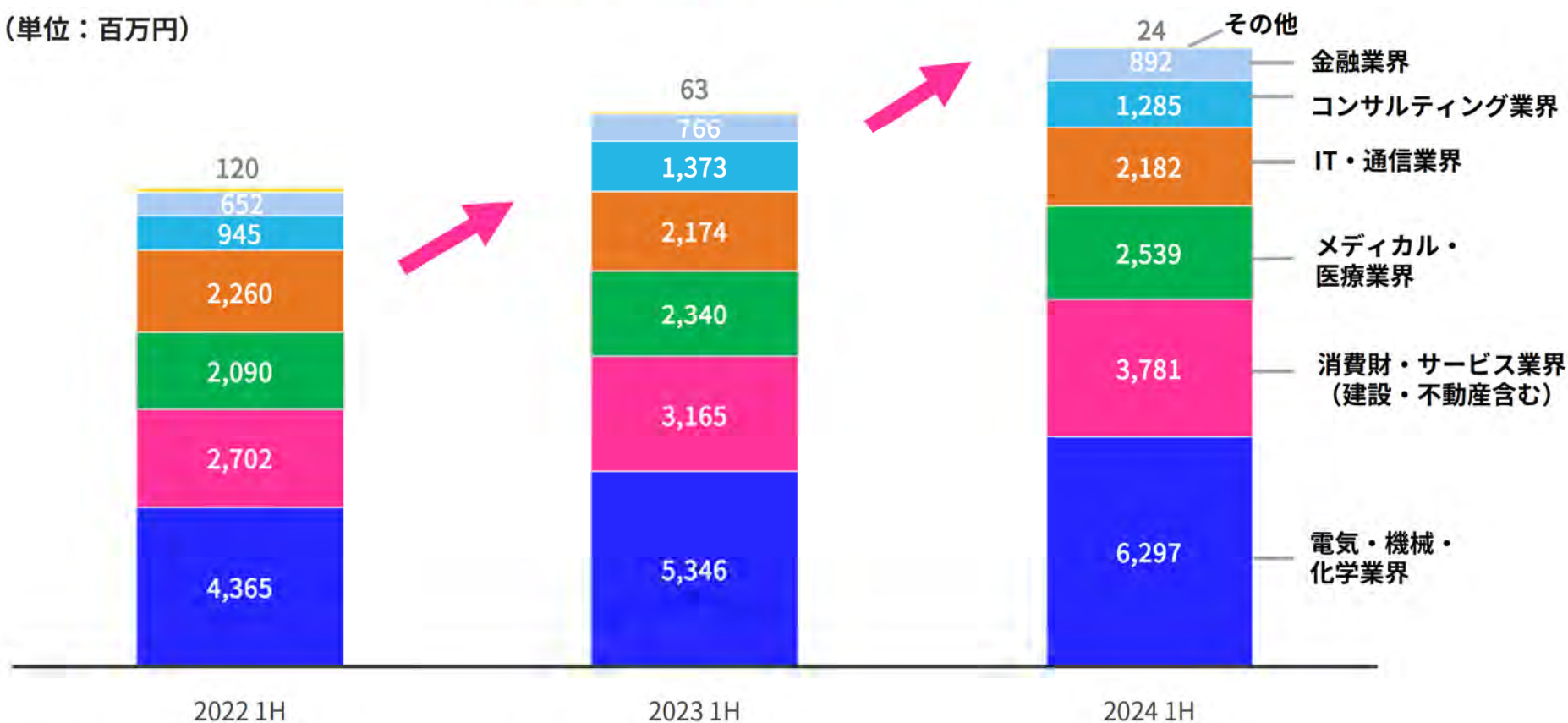
- 成功報酬へのシフトを進めながら、外資系企業に加えて日系企業に対する接点強化を進める
- 顧客企業のダイレクトリクルーティング向け営業、国内紹介事業との協業にも注力しつつ売上拡大を図る

国内人材紹介事業の業種別売上高の状況

消費財・サービス業界は昨対比**19.5%**増、電気・機械・化学業界は同**17.8%**増と伸びる

業種別売上高 (国内人材紹介事業※)

(単位：百万円)



※JAC Recruitment + JAC International + VantagePoint

2024年12月期 上半期 貸借対照表概要

自己資本比率は**71.2%**、高い財務の安定性は継続

(単位：百万円、%)

科 目	23年12月期末		24年12月期 上半期末		差額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	19,370	82.4	19,425	81.9	+55
現金及び預金	16,767	71.3	15,929	67.2	△838
売掛金	1,928	8.2	2,607	11.0	+679
固定資産	4,147	17.6	4,296	18.1	+149
有形固定資産	788	3.4	803	3.4	+15
無形固定資産	1,426	6.1	1,400	5.9	△26
投資その他の資産	1,933	8.2	2,092	8.8	+159
資産合計	23,518	100.0	23,721	100.0	+203
流動負債	6,052	25.7	6,579	27.7	+527
固定負債	248	1.1	257	1.1	+9
負債合計	6,301	26.8	6,837	28.8	+535
純資産合計	17,217	73.2	16,884	71.2	△333
負債・純資産合計	23,518	100.0	23,721	100.0	+203

2024年度 第2四半期 キャッシュフローの状況

- ▶手元資金は今後の事業投資、配当、および不況期における従業員の雇用維持に充てることを経営方針とする

(単位：百万円)

	2023年12月期 第2四半期	2024年12月期 第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,072	3,182
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 232	△ 423
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,750	△ 3,724
現金及び現金同等物の期末残高	13,071	15,929

2. 通期業績予想

2024年12月期 通期業績予想修正

上半期の状況を踏まえ、通期業績予想を期初予想から修正

- トップラインは回復傾向にあるものの、上半期の未達部分を下半期で取り戻すことが難しい可能性があるため、売上高は年初予想比▲2.6%の390億円に下方修正。
- コスト削減（広告宣伝費の削減やシステム関連投資の後ろ倒しなど）に取り組むものの、人的資本への先行投資に伴う人件費の増加や賃上げ税制の適用が見込まれないことなどにより、当期純利益は年初予想比▲11.8%の60億円に修正。

	2023年12月期 通期実績	2024年12月期			前期比		上半期 YOY
		期初予想(通期)	修正予想	差額	増加額	増加率	
売上高	34,475	40,042	39,000	△1,042	+4,525	+13.1%	+10.7%
売上総利益 (GP)	31,821	36,695	35,900	△795	+4,079	+12.8%	+10.9%
営業利益	8,215	9,450	8,800	△650	+585	+7.1%	+4.7%
経常利益	8,209	9,453	8,800	△653	+591	+7.2%	+4.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,978	6,800	6,000	△800	+22	+0.4%	△4.9%

株主還元方針

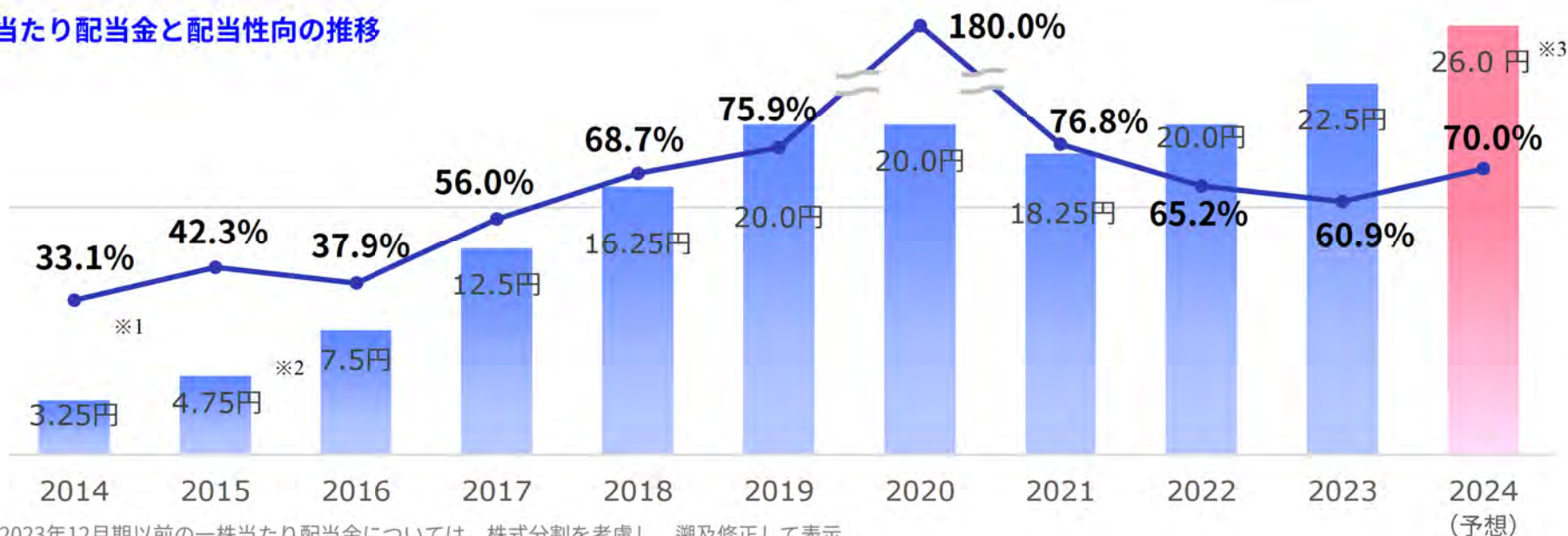
通期利益予想は下方修正するも、配当は年初予想通り1株当たり26円を予想。
 今年度は人材への先行投資分が含まれることを考慮して、**配当性向は配当方針の幅を上回る70%程度**となる見込み。

配当方針

配当性向60%～65%を目途として配当を行う。
利益成長に伴い、安定的に増配基調を維持する。

	2023年度配当	2024年度配当予想	
			増配額
DPS	22.5円	26円	+3.5円

■ 一株当たり配当金と配当性向の推移

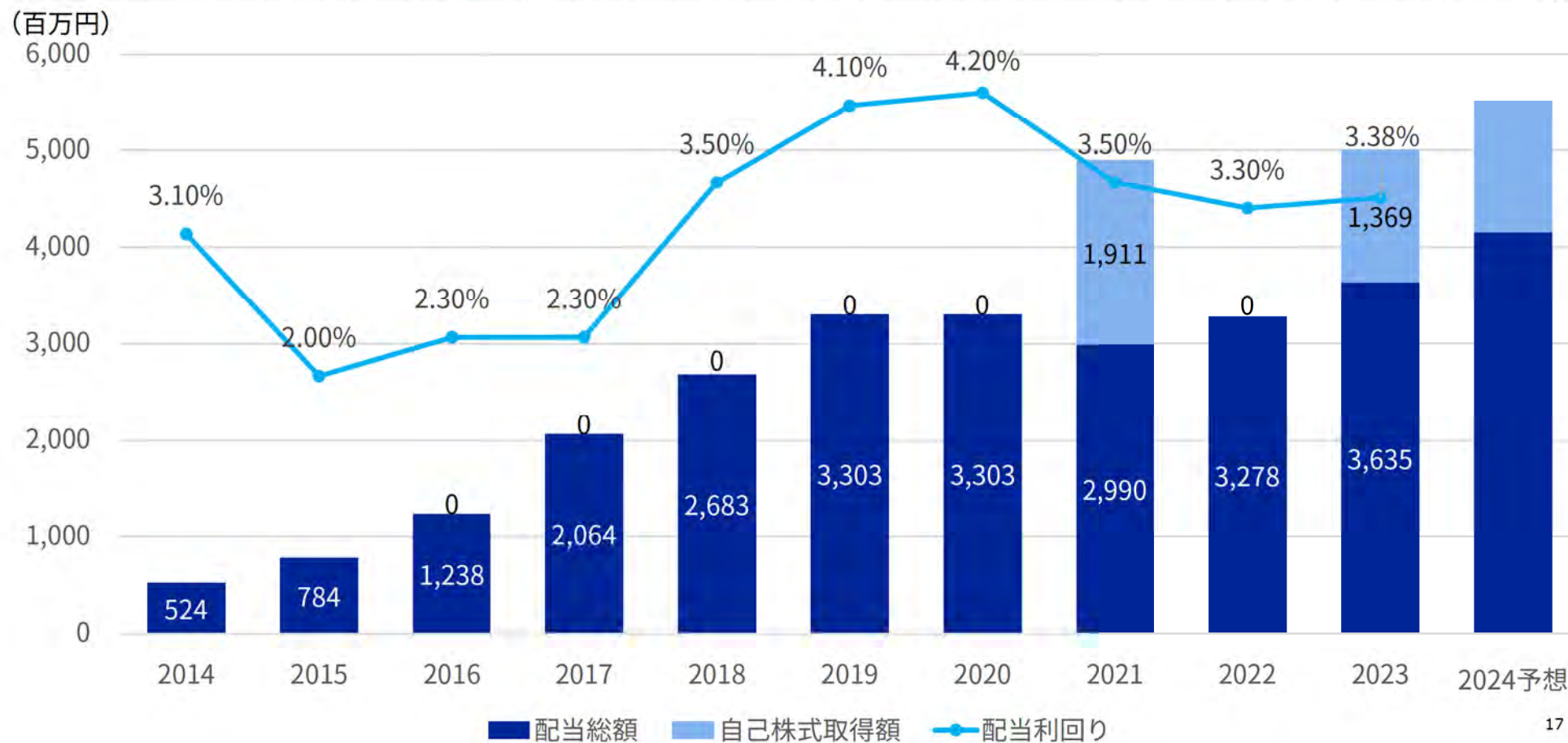


※1 2023年12月期以前の一株当たり配当金については、株式分割を考慮し、遡及修正して表示
 ※2 2015年12月期以降の配当性向は、株式付与ESOP信託口が所有する当社株式を含めて計算
 ※3 2024年12月期の配当性向は同中間期予想時の数字

株主還元実績

9月末までに**最大20億円（200万株）**の自己株式取得を実施予定。

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	累計	2024 (予想)
配当性向	33.1%	42.3%	37.9%	56.0%	68.7%	75.9%	180.0%	76.8%	65.2%	60.9%	66.1%	70.0%
総還元性向	33.1%	43.3%	37.9%	56.0%	68.7%	75.9%	180.1%	126.3%	65.2%	83.7%	75.0%	—



3. 経営戦略の進捗状況



足元の人材マーケットの状況

- グローバルな同業他社は、2桁のマイナス成長が続いている。
- 国内においても、外資系同業他社はマイナス成長となっている。

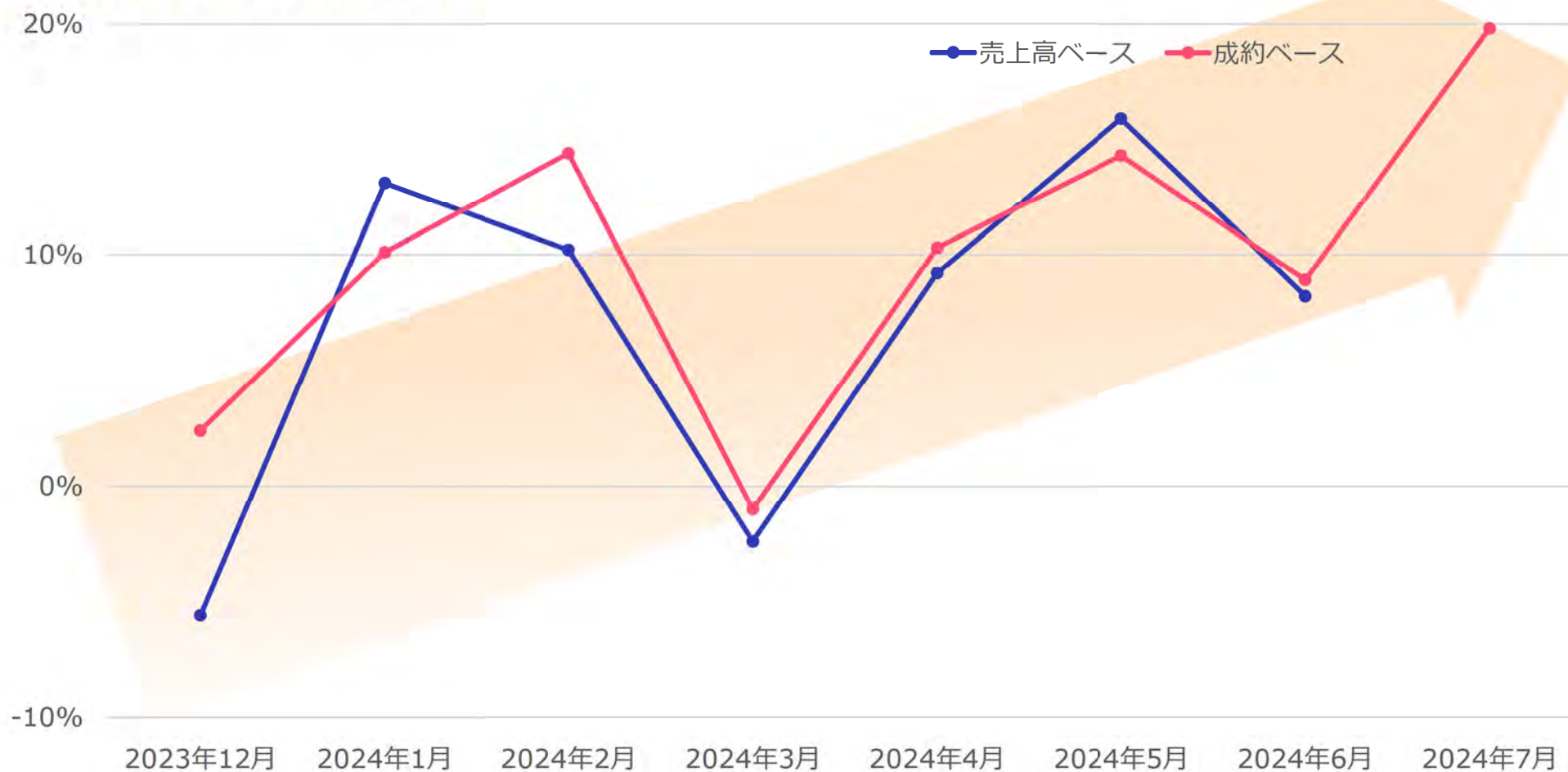
GP（売上総利益）のYoY変動率				
	2024年1-3月		2024年4-6月	
		うち日本		うち日本
JAC Group	+9%	(うち人材紹介) +10%	+13%	(うち人材紹介) +14%
外資系A社	▲13%	▲26%	▲12%	▲6%
外資系B社	▲14%	flat	▲15%	▲13%
外資系C社	▲16%	▲4%	▲12%	+7%
日系D社	+10%	(うち人材紹介) +14%	+12%	(うち人材紹介) +14%

※各社の決算発表資料を基に当社にて作成。 ※※外資系各社の数字はいずれも為替影響除き

下半期以降のマーケット見通し

採用決定人数は3月を底に上昇傾向。下半期は売上高成長率も回復を見込む。

■採用決定人数 対前年同月増減率の推移



※JAC Recruitment + JAC International + VantagePoint

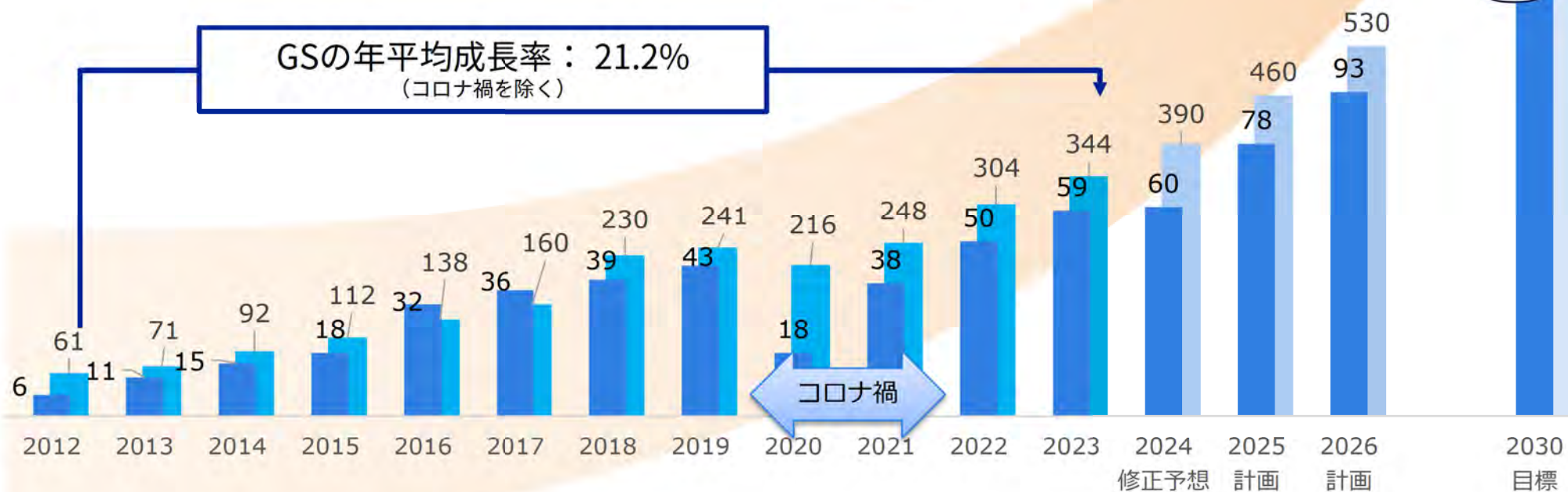
増収増益基調の維持

- 通期予想は下方修正したが、売上高・純利益とも過去最高値を更新する見込み。
- 増収増益基調を維持し、質と収益で世界No.1を目指す。

質と収益で
世界No.1へ

■ 売上高(GS)
(右軸) ■ 当期純利益
(左軸)

(単位：億円)



2024年度の重点施策の進捗状況

1. 人的資本の確保と強化

(1) コンサルタントの増員と教育の拡充

P. 23-25

(2) マネジメントの強化 (教育と登用)

P. 26

2. 注力領域の選定

(1) Account Managementの一層の強化

P. 27

(2) 成長市場・領域へのフォーカス

P. 28-31

3. 利益率の向上

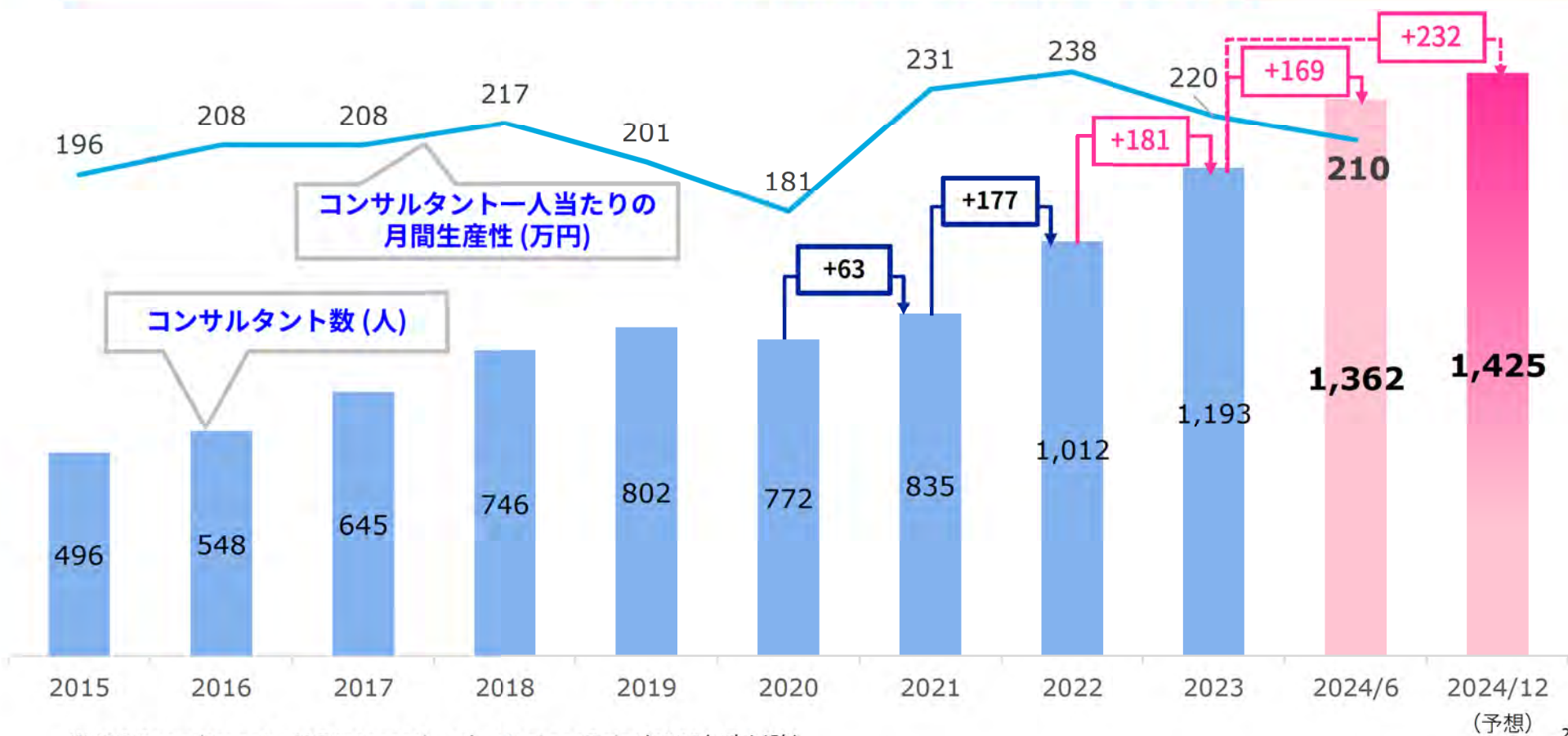
(1) BPRによる効率化 (売上原価の削減/業務プロセス改善)

P. 32

1. 人的資本の確保と強化 (1) コンサルタントの増員と教育の拡充①

- コンサルタント採用の継続と離職率の低減で、コンサルタント数は計画を上回る増加。
- 一方、入社年次の浅いコンサルタントの増加により、生産性(コンサルタント一人当たり月間売上高)は若干の低下。

コンサルタント数と生産性の状況 (国内人材紹介事業※)



※JAC Recruitment + JAC International + VantagePoint(2020年度以降)

(予想) 23

1. 人的資本の確保と強化 (1) コンサルタントの増員と教育の拡充②

- 定着率の向上に取り組み、コンサルタントの離職率は着実に低下。

定着率向上の取り組み

- パルスサーベイの実施：低スコア者に対し、担当役員and/or人事部門よりフォローアップ
- 人財会議の実施：機動的な異動プランなどにより、社員のキャリア形成をサポート
- 100+ Clubメンバーによる入社2-3年目の低業績者への伴走支援

コンサルタント※の離職率

2023年度上半期

11.6%



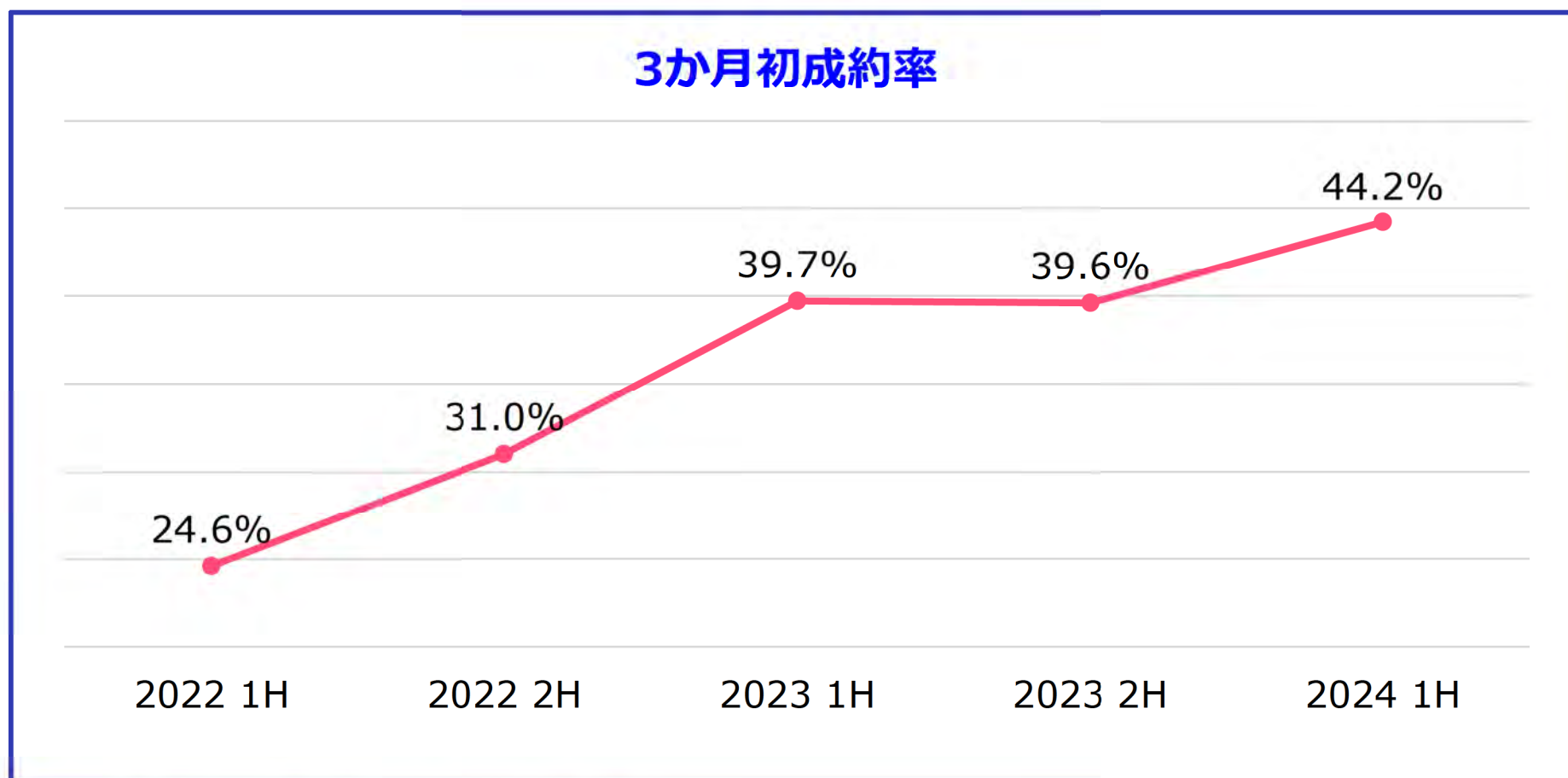
2024年度上半期

7.9%

※JAC Recruitment単体のコンサルタント（IMSおよびRPOを除く）

1. 人的資本の確保と強化 (1) コンサルタントの増員と教育の拡充③

- 「JAC Standard」をベースとしたOFF-JTに加え、各事業部門専属のトレーナーを配置してOJTを強化するなど、入社後の研修体制を拡充



※JAC Recruitment+JAC Internationalの全従業員

1. 人的資本の確保と強化 (2) マネジメントの強化

- マネジメントの採用と教育を強化し、中長期的な成長に向けた基盤整備を推進

マネジメントの強化の取り組み

- 各マネジメントレイヤー（執行役員、部長、マネージャー、子会社社長、支店長）に合わせたキャリア形成の支援と研修を実施

対象	実施内容
国内マネージャー	全20講座のオンライン研修を導入
国内部支店長	社長をメインスピーカーとするMission & Dutyの理解度セッションとアセスメント
取締役、国内執行役員、子会社役員、海外拠点役員	外部講師による経営幹部向トレーニングを実施

事業部門のマネジメント層の採用強化

- 事業部門のDiv.長クラス社員の採用を進め、成長領域の事業拡大を図る。

2. 注力領域の選定 (1)Account Managementの一層の強化

Account Management (企業顧客の組織的管理)

顧客企業との関係をキーパーソンを通じて、深耕・強化。顧客企業との組織的関係の構築を図る。

【2024年の取り組み】

Account Management2.0の推進
⇒JACグループ全体で包括的支援

【上半期の取り組み】

6月に各海外拠点の経営層が本社に集まり、グループ全体でMTGを実施
⇒グローバルアカウントマネジメントの取り組みスタート

Connect JAC



2. 注力領域の選定 (2)成長市場・領域へのフォーカス ①Executive

成長市場・領域

Executive



2024年：本社のExecutive担当部署を増強/統合してリソース集中
⇒ 年収2000万円以上をターゲットに

【上半期の実績】

年収2000万円以上の成約件数が36%増

(前年同期比)

2021年

2022年

2023年

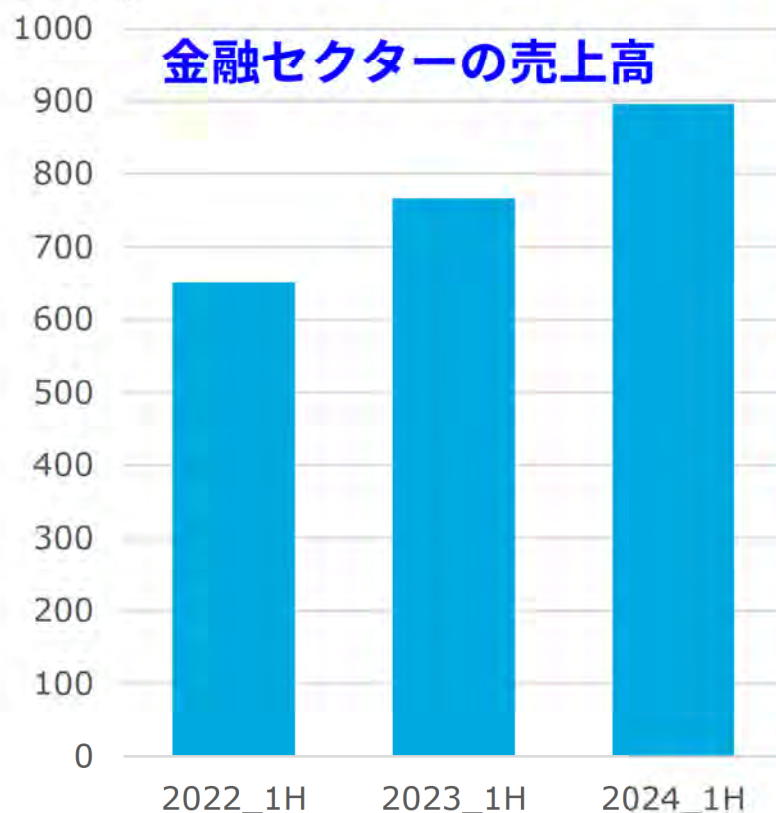
25%増 ⇒ 47%増 ⇒ 27%増

2. 注力領域の選定 (2)成長市場・領域へのフォーカス ②金融セクター

成長市場・領域

金融セクター

(百万円)



2024年度の実行施策と目標

- 専門領域の知見を持つコンサルタントの新規採用及び育成を加速。
- 日本市場のみならず、NY、ロンドン、シンガポールなどの主要金融市場でも注力。

【上半期の実績】

- ① 資産運用領域の成約額が前年同期比105%増
- ② 2Div.6チーム(2023年度)を3Div.12チーム体制(7月~)とし、専門性を強化

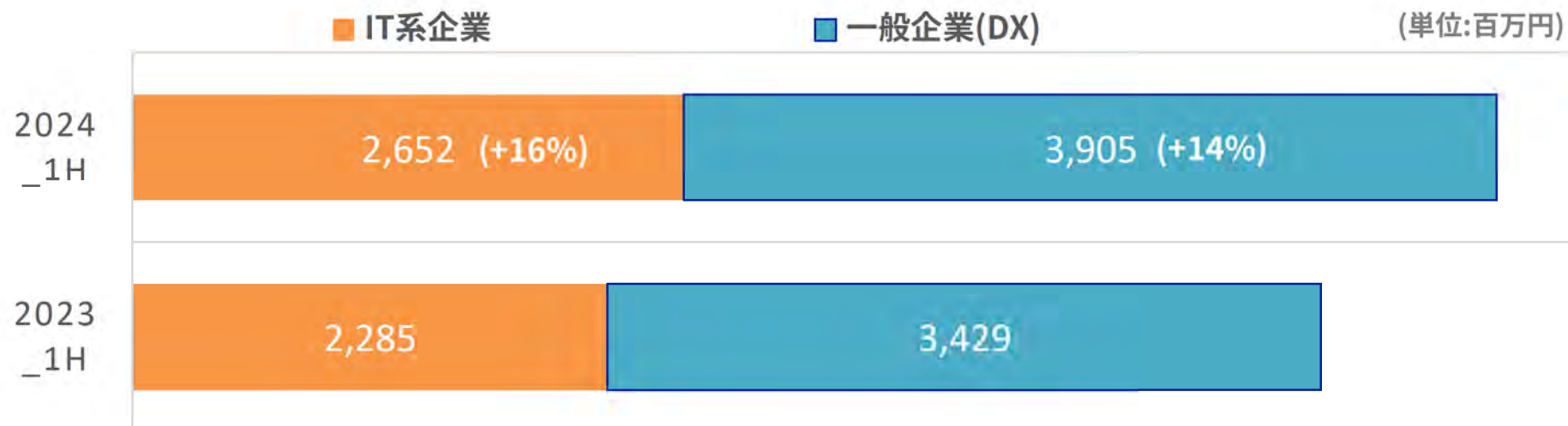
2. 注力領域の選定 (2)成長市場・領域へのフォーカス ③デジタル関連

成長市場・領域

デジタル関連

2024年：需要が高いDX関連求人に注力

⇒社内SE領域:19%増 (前年同期比)



2. 注力領域の選定 (2)成長市場・領域へのフォーカス ④地方拠点

成長市場・領域

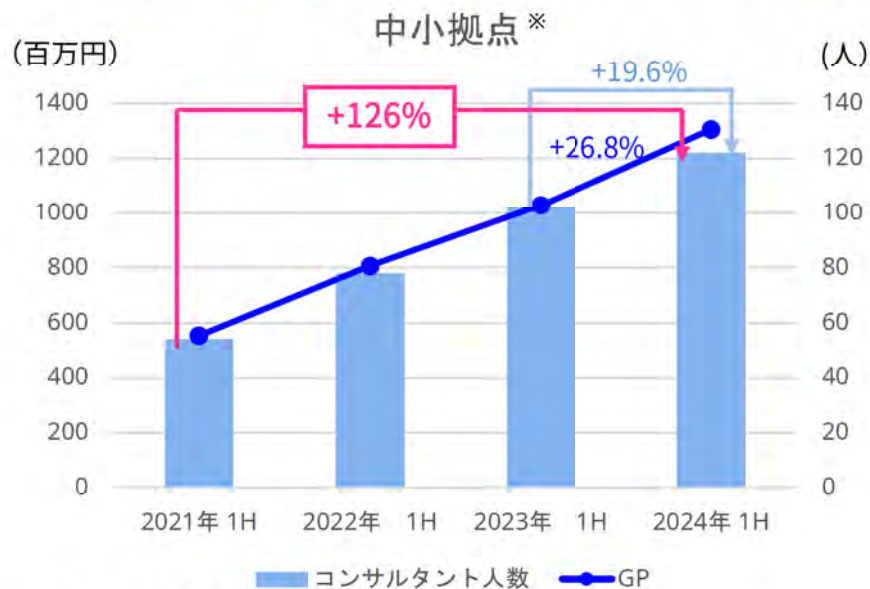
地方拠点強化

【2024年取り組み】 コンサルタントの増員に加えて、高額帯にシフト

【実績】

・ 中小拠点のコンサルタント数は3年間で**126%増**、GPは**136%増**
(2021 上半期 vs 2024 上半期) (2021 上半期 vs 2024 上半期)

・ 地方×エグゼクティブ領域の成約金額が**38.3%増**
(2023 上半期 vs 2024 上半期)



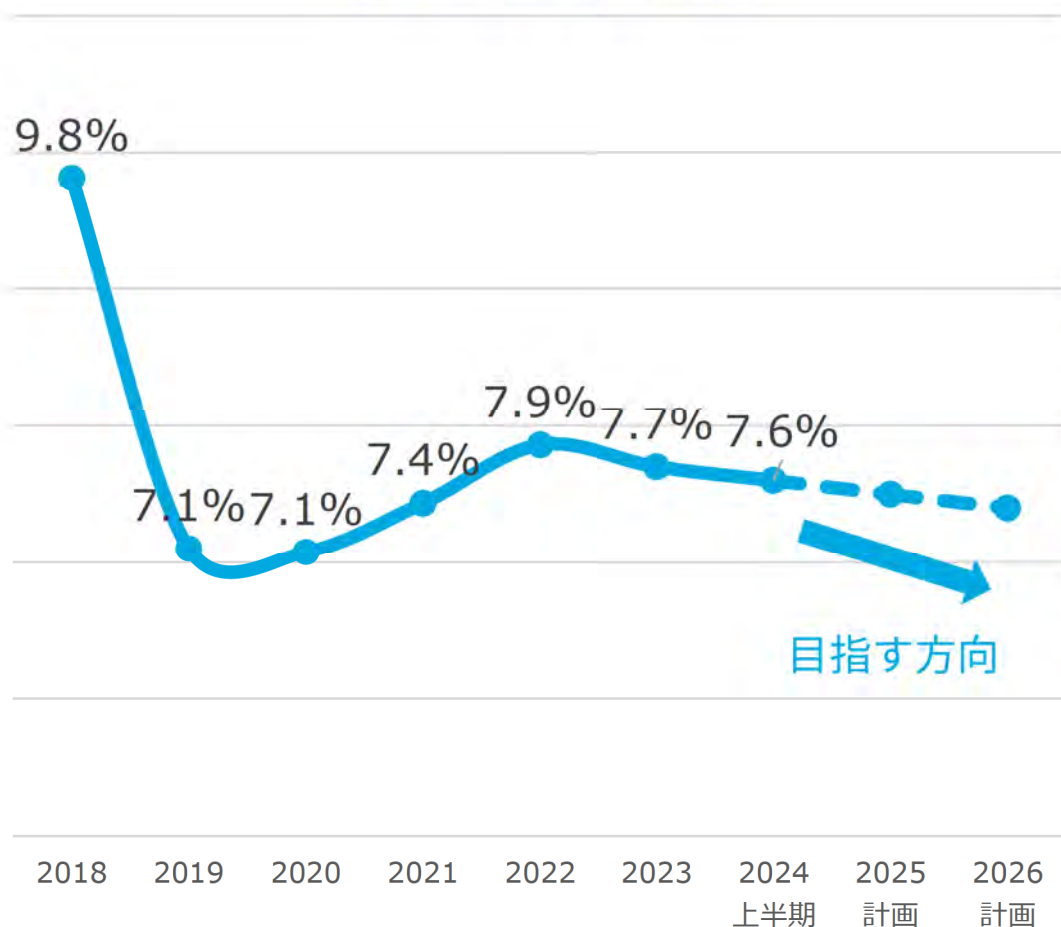
※中小拠点は大阪、名古屋、横浜を除く国内拠点

3. 利益率の向上 (1)BPRによる効率化 (売上原価率の低減 / 業務プロセス改善)

DXを活用した自社DBの活性化を行い、原価削減とDX推進によるコスト削減を目指す。

売上原価率の低減

業務プロセスの改善



上半期の主な取り組み

- 自社DB登録人材の掘り起こし
- AIを活用した求人応募喚起の効率化
- SNSを活用した求職者登録チャンネル拡大

非財務目標の達成に向けた取り組み (1) 「JACモリンガの森」の開始

新たに2024年から「JACモリンガの森」の取り組みを、沖縄県宮古島とマレーシアボルネオ島で開始。GHG吸収量の大幅な増加と地域活性化に貢献。



地域：マレーシア（2024年6月に開始）
沖縄県宮古島（2024年7月に開始）

植林：モリンガ他 各地域の在来種を計**10,000本/年**



2030年までに**約6,000t/年**のGHGを吸収、
Scope 3を含めたカーボンネットゼロを達成見込み

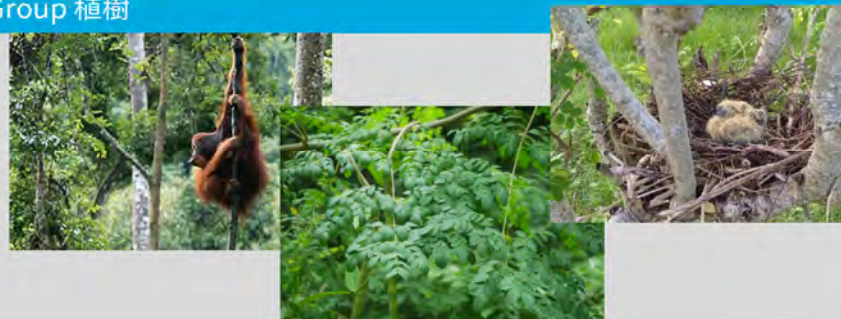
PPPプロジェクトによるJAC Group 植樹

PPPプロジェクト：

One Placement creates One Plant to save the Planet

世界各国のJAC各社を通じて転職された方お一人につき一本の植林を行うことによって、森を育み、生態系を守り、地球温暖化対策にも寄与する。

2008年以降の累計で**14万本以上**を植樹



非財務目標の達成に向けた取り組み (2)DE&Iの取り組み

CEO直轄のDE&I Steering Committeeで取り組みを推進。



LGBTQ+の取り組み

- 「東京レインボープライド2024」への参画
- LGBTQ+相談窓口の設置と周知
- LGBTQ+フレンドリー企業検索機能を社内システムに追加・LGBTQ+ご登録者サポートTipsの取りまとめと周知
- 同性カップル・事実婚者へ法律婚者と同等の福利厚生を適用



女性活躍推進の取り組み例

啓発・制度

- 社長と女性管理職候補者たちとの座談会
- ロールモデルをスピーカーとした月間ランチオンMTG
- 育児中の社員の情報交換・連携の場「**Working Parents Committee**」の開催等

採用・育成

- 採用時の男女比率5：5目標の設定
- 部門ごとの**管理職候補者選定と育成計画**の策定・モニタリング等

認知

- DE&Iを推進する企業担当者間の情報交換会「**JAC Women's Empowerment Salon**」の開催等

社外からの評価



非財務目標の達成に向けた取り組み (3)その他

GPIFのESG指数としても採用されている「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」構成銘柄に初選定（6月のレビューにて決定）。8月末より「JPX 日経インデックス400」の構成銘柄にも復帰。



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

<IR> Frameworkおよび価値協創ガイダンスに準拠して刷新した「JACグループ統合報告書2024」を発行（6月末に発行）



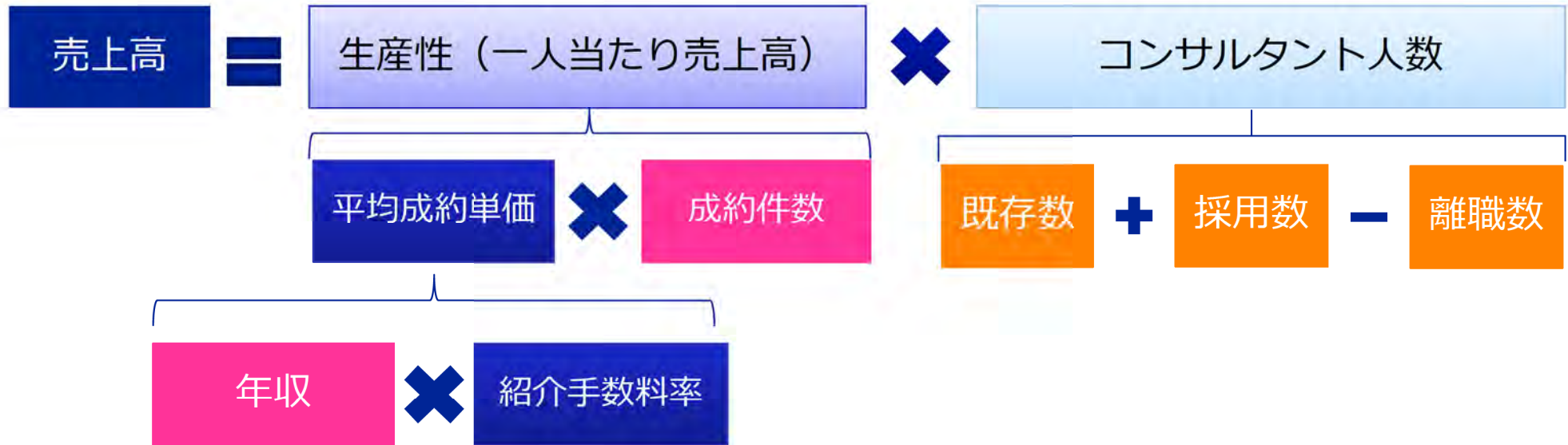
Appendix

株価関連指標

	2014 年末	2015 年末	2016 年末	2017 年末	2018 年末	2019 年末	2020 年末	2021 年末	2022 年末	2023 年末	2024年 6月末
当期純利益 (百万円)	1,584	1,811	3,269	3,685	3,908	4,354	1,834	3,882	5,029	5,978	2,873 (通期予想 6,000)
EPS：1株当たり※ 当期純利益(円)	9	11	20	22	24	26	11	24	31	37	17 (通期予想 37.5)
株価(終値、円) ※	208.3	236.8	329.3	546.3	467.8	485.8	473	521	607.3	650	658
騰落率	15.7%	13.7%	39.1%	65.9%	△14.4%	3.8%	△2.6%	10.1%	16.6%	7.0%	1.2%
<参考> TOPIX騰落率	8.1%	9.9%	△1.9%	19.7%	△17.8%	15.2%	4.8%	10.4%	△5.1%	25.1%	18.7%
サービス業界 指数騰落率	13.6%	13.7%	△3.0%	28.3%	△10.1%	24.8%	13.6%	15.0%	△20.2%	15.7%	10.8%
BPS：1株当たり※ 純資産(円)	34	42	57	73	85	96	86	82	96	107	105
PBR：株価純資産 倍率	6.18	5.63	5.72	7.44	5.46	5.01	5.42	6.29	6.29	6.02	6.24
PER：株価収益率	21.5	21.1	16.3	24.0	19.5	18.2	42.3	21.7	19.5	17.3	17.5 (予想)
DPS：1株当たり※ 配当(円)	3	4	7	12	16	20	20	18	20	22	26 (予想)
時価総額(億円)	344	391	544	902	773	802	781	863	1,005	1,076	1,089

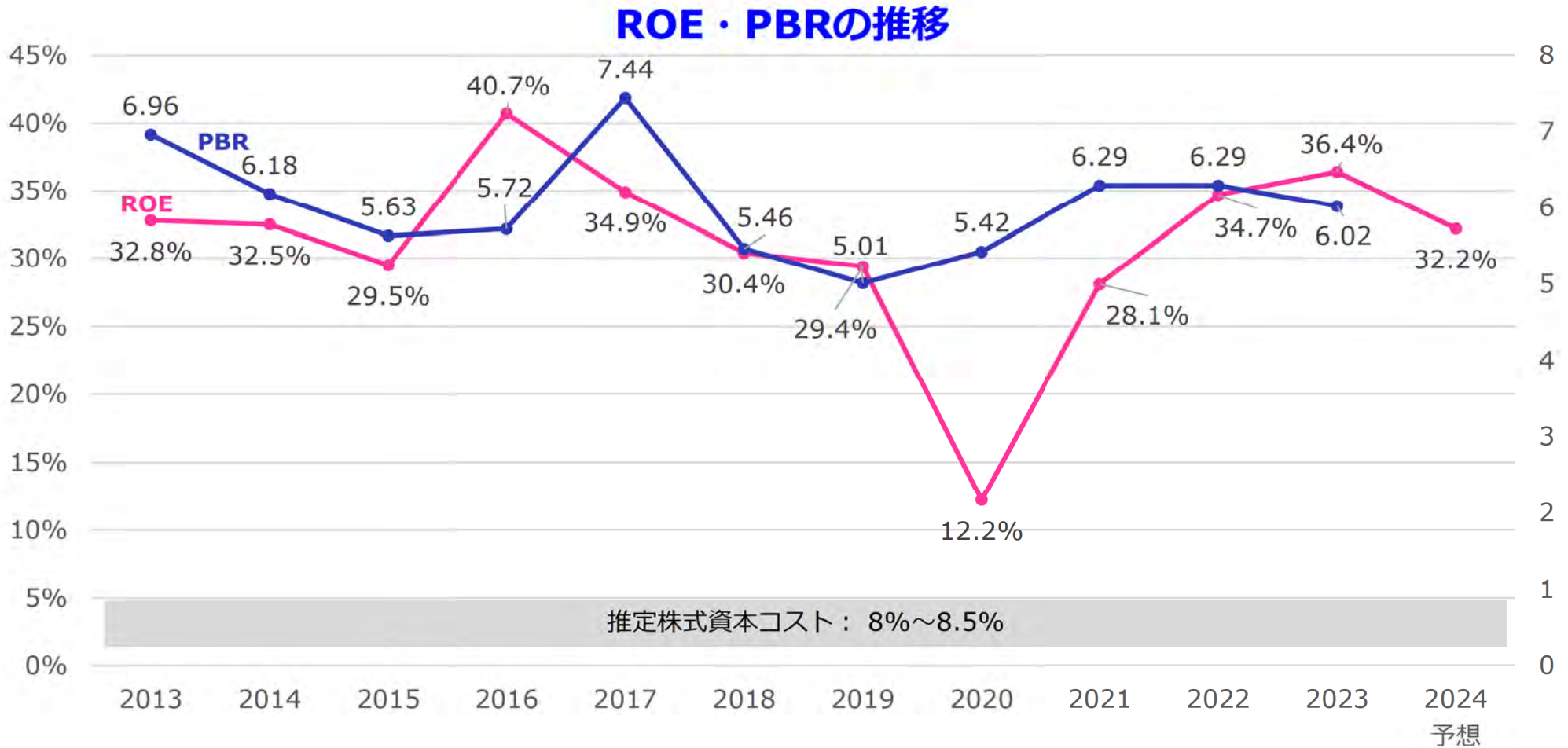
※2023年12月期以前の数値については、株式分割を考慮し、遡及修正して表示

収益モデル（人材紹介事業）



ROEと資本コスト

資本コスト8%~8.5%に対し、過去10年間のROEは常時これを大きく上回り、PBRも5倍以上を恒常的に維持。今後も高い資本効率を維持していく。



注意事項・お問い合わせ先

本資料は株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント（以下、当社）の事業及び業界動向についての当社による現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、さまざまなリスクや不確かさが伴います。既に知られたもしくはいまだに知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に対する表明は、2024年8月22日現在において利用可能な情報に基づいて、当社により2024年8月22日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表記の記載をも更新し、変更するものではありません。

資料に関するお問い合わせは、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント 広報・IR部
電話 **03-5259-6926** もしくは、メール ir@jac-recruitment.jp

<https://corp.jac-recruitment.jp>